



Peaceful Partners Community

発行元 ■ Peaceful Partners Community (サンライズ後援会)

住所 ■ 東京都西多摩郡日の出町平井3076 PPC事務局 (ひのでホーム内)

電話 ■ 042-597-2021

FAX ■ 042-597-1973

e-mail ■ info@h-sunrise.com

Peaceful Partners Community 通信

Peace

Vol. 15

since 2009

<https://www.h-sunrise.com/ppc/>



ごあいさつ

サンライズ後援会組織

ピースフル・パートナーズ・

コミュニティ(PPC)

会長 高橋博伸



この度、ピースフル・パートナーズ・コミュニティ(PPC)

の会長という重責を仰せつかりました高橋博伸と申します。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルスの感染症法上の分類が2類相当から季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられ、幅広い医療機関での対応が可能となり、同時に生活習慣となっていたマスク着用等々の制約が緩和されました。コロナ禍以前の生活習慣を取り戻しつつありますが、ご入居者の皆様はじめ、そのご家族の皆様、施設運営を支える職員の皆様のご理解ご協力により、一つのチームとなり一丸となつてこの難局を乗り越えることができましたかと思っております。

さて、PPCの後援先である社会福祉法人「芳洋会」は、昨年めでたく50周年を迎えました。この節目に、今年度より法人名を「芳洋会」から「サ

ンライズ」に改め、弛みなきチャレンジの道を進み、更なるレベルアップを目指されると聞き及んでおります。

PPCも2007年に発足し、皆様よりあたたかいご支援を賜り順調に成長して参りました。社会福祉法人サンライズの新たなスタートに合わせ、本会の活動目的のひとつであるサンライズ事業への協力の一環として、ご利用者へのサービス提供のクオリティアップ(お誕生日のお祝い、各種イベントの開催協力、事業所内のしつらえ等々の支援)、更に現場での介護をはじめ、様々な業務に従事されている職員の方々への慰労と感謝を伝える活動、災害により被災した地域への義援金等による救援活動、各種の社会貢献活動等、進めて参りました。従来これらの活動の在り方について再度検討を加えつつ、現在サンライズがチャレンジしている地域社会に溶け込んだ、従来と異なる新たな社会福祉法人としての発展のため、後援会として会員の皆様方より託されました、お心のこもった貴重な浄財を遣わせていただきます。

今後のPPCの活動に向けて、皆様方のあたたかいご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

会員の皆様へ心からの感謝とお礼を申し上げます

日頃より社会福祉法人サンライズの事業にご協力、ご支援をいただきまして心より感謝申し上げます。社会福祉法人サンライズの各事業所は、競争が激化する都内福祉サービ

スの市場や、エネルギー物価の高騰など、年々厳しい状況に直面しています。しかし、会員の皆様からのあたたかいご

支援とご協力により、各事業所の運営を継続することができています。

皆様からのご支援は、年間を通じて各事業所のイベントや施設の整備、職員のモチベーション向上な

喜びの声が届いています

ご入居者の生活の潤いと職員のモチベーションにつながるさまざまな支援をいただきました。

年間を通してご入居者の誕生日にお祝いの花かごをいただきました。

また敬老会やお正月といった、季節の催しには、行事を彩るしつらえ

のための補助をいただきました。季節ごとのお祝いにふさわしい豪華な花を飾ると、空間が華やかになり、ご入居者は大変喜ばれています。

■ 行事活動費の支援

恒例となったマス釣りや、入居者



秋祭りに材料費の支援をいただきました。自分で釣ったマスをその場で焼いて食べ、「釣りなんていつぶりだろう。その場で食べられるなんて最高だね」と楽しまれていました。秋祭りはあいにくの天気です室内開催でしたが、職員の和太鼓の演

どに活かされています。これにより、法人の理念である「安心・充実」を感じていただけるサービスを提供し、ご利用者の満足度向上につながっています。

さらに、ご利用者の満足度は新規のお客様の紹介にもつながっており、お問い合わせのうち8割が既にご利用いただいた方々のご紹介に

奏や玉すだれを楽しんでいただき、暗くなるころには雨

もやみ、恒例のナイアガラ花火もできました。「祭りはや

つぱり元気になるな。来年もよろしくね」と大いに盛り上がりました。3月にはご家族をお招きしてお料理懇親会を行いました。料理をすることに自信な

さげだったご入居者も、いざ材料を目の前にすると「私がやるわよ。こつやると上手く巻けるわよね」と生き生きとした表情でお料理をしていました。また、娘さんがお料理する姿を見て「上手にできたわね」と優しい眼差しで見つめるご入居



よるものです。

しかしながら、厳しい外部環境のため、近年は各事業所への新規の問い合わせ数が減少しています。もし皆様のお知り合いやご関係者で、介護でお困りの方、ご相談があるという方がいらっしゃれば、ぜひご紹介いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

者も印象的で、「親子」を感じられる一面も見ることができて、私たちも思わず笑顔であたたかい気持ちになりました。皆さんとても楽しんでいて、中には30年ぶりに一緒に料理をしたというご家族もいらっしゃいました。



■ 職員にエールプレゼント

新型コロナウイルスの流行で「毎日張り詰めてケアにあたる職員へ」と、ドリンクやお菓子のプレゼントをいただきました。「こんなにたく

さん？すごい嬉しい！こつという気持ちがありがたいね」と、また明日からの活力にかえていました。



サンライズ大泉

サンライズ大泉では令和3年9月に、56名定員から111名定員の施設になりました。令和4年6月に満床となり、100名を超えるご入居者が生活しています。「定員割れをしている施設もある中で、満床を達成できたのは皆さんのがんばりがあったからこそです。お疲れ様でした！」と、PCからあたたかいメッセージとチヨコレートをいただきました。大家族になったサンライズ大泉ですが、これからも「安心と充実の人生を一緒に。」の実現に向け努めてまいります。



また、いつもご支援いただいている誕生会のお花やケーキ、敬老のお祝い会での長寿の方へのお花などは、ご入居者の皆さんにとっても喜んでいただいています。誕生会のケーキはサンライズ・サーカスのカフェで注文し、ユニットの他のご入居者も一緒にお祝いし、「おいしいなあー」と、皆さん笑顔がこぼれます。

そしてコロナ禍になって以降、一同に介して実施するのが難しかったファミリーパートナー交流会を4年ぶりに開催することができました。サンライズ・サーカスにて39名のご家族が参加され、ご家族の代表としてPPC理事の山崎幸雄様に、サンライズ大泉でお母様をご入居されていたときの体験談をお話ししていただきました。そのほか、フロア毎に分かれて行った懇親会では、初めて顔を合わせるご家族が多かったため、はじめは緊張した空気がでしたが、すぐに質問が飛び交い顔を合わせて話すことの大切さを実感しました。参加されたご家族からは職員から直接話を聞くことで、「見えなかった普段の様子を知ることができた」「介護してくれている職員とあえてよかった」「安心した」とのお声をいただきました。

ひので理想郷の園



12月、ご近所の宝光保育園の園児たちがお遊戯会のお披露目に来てくれました。歌や楽器の演奏、劇などを披露してくれた園児たち。保育園でたくさん練習をしてきたんだなくと感動しました。

園児たちが一生懸命演奏や劇をがんばっている姿を見て皆さん笑顔になります。「今日は劇を見られてよかった」「演奏が上手だったわね」「子どもたちから元気をもらったよ」といった喜びの声がたくさん聞かれました。「小学生になったら勉強がんばってねー」という思いを込めて、鉛筆やノートをプレゼントしました。

そのほか材料費の補助をいただき、毎月料理クラブを行っています。お饅頭やパフェ、目の前の菜園で取れた野菜を使ってだんべえ汁(あきる野市のB級グルメ)も作りました。自分たちで作ったおやつは一段とおいしく感じるようで、「おいしくできたね」「次はもっと甘くしてもいいかな」といった声も聞かれ、和やかに楽しくおやつ作りを行っています。



サンライズ 鉄心坊

サンライズ鉄心坊は2月のイベントをご紹介します。バレンタインデー企画としてバレンタインランチ会を行いました。ひのでホームの厨房には和洋中それぞれのシェフがいます。メニューは大きな有頭工ビをメインとした洋食ランチ。デザートにはチョコブラウニーをご用意しました。朝からシェフが調理している様子が「今日の昼食は楽しみだな」「手伝えることが

あればやるよ」と期待が高まります。ポリユーム満点で色鮮やかに盛り付けられ五感で楽しんでいただくことができました。



今後もご利用者の声に耳を傾けながら、おいしい料理を楽しく召し上がっていただけるように工夫してまいります。

サンライズ ひのでだんち

サンライズひのでだんちでは、3月にひなまつり行事を行い、ひのでだんちで恒例になりつつある「カーリング」を楽しみました。手作りの雛人形ストーンを使って、2チームに分かれてゲーム開始。「もう一回やらせて！楽しんで！」という声もあり、とても白熱した時間になりました。午後は打って変わって、静かにお抹茶とお菓子をいただき、皆さんが子どもの頃の「雛祭り」を思い出し話が弾みまし

た。コロナ禍でできないことが多くありました。室内でも楽しめることを皆で工夫していくことを身に着けることができました。これからは感染対策を講じながら、少しずつ外出する機会を多くしていきたいと思えます。



サンライズ むつみ橋

一年を通して季節にちなんだ行事やイベントを開催していますが、今回ご紹介するのは秋の企画です。秋はフルーツがおいしい季節ですね。秋の果物といえばやっぱりぶどうと梨！そんな旬

の味覚を堪能できる果物狩り農園を事業所に準備しました。皆さん「今日は何が始まるの？ぶどうがなつて



るじゃないの！」と興味津々「まさかここでできるの〜(大笑い)」と驚きと笑いに包まれ「ぶどう狩りなんて初めてよ」と初体験の方や「娘にお土産に持って帰らないとね！」と、食べ放題にお土産もついて皆さん大満足な一日となりました。来年は皆さんの本場、山梨県勝沼市に訪れたいですね。

サンライズ 小川

「新鮮な海鮮料理が食べたい！」とご入居者のご希望で昨年開催したブリの解体ショー。とても好評でリクエストも多くありましたので、今年も年明けに開催しました。昨年よりブリのサイズもランクアップし、目の前での解体ショーに皆さん大興奮！お刺身の盛り合わせにブリしゃぶをメニューに追加し「ブリしゃぶなんて初めて食べたわ。おいしかったわ！また次が楽しみにね」と皆さん大絶賛の食事会

となりました。また春にはご近所さんを招いての餅つき大会も開催しました。初めてお餅をついたお子さんが大半を占め「とてもよい経験でした。皆さんと交流が図れてよかったです」と保護者の方からも大好評でした。地域の方も一緒に参加して楽しめるイベントを定期的に開催して、交流の場を広げていきたいと思えます。



願いを叶える自立支援



ひのでホームでは、「同居者の願いや希望を叶えたい！」と、ケアワーカーだけでなく関係職種全体で「どうすればできるか」と知恵を絞りながら同居者のケアに向き合っています。「同居者やご家族にとって1日、1時間、1分が貴重です。その時間を大切に過ごしていただきたい大きく「願い事実現！」というサービスマチを掲げて1年間取り組んできました。全て叶えることはまだできていませんが、これからも一緒に「今、その瞬間」を楽しんでいただけるよう努めてまいります。エピソードを一つご紹介いたします。

「孫の野球の試合を見に行きたい」を叶えよう!



小さいときから一緒にキャッチボールや野球をしていた孫の姿をまた見たい、と同居者からお話をいただきました。お孫さんは高校3年生でポジションはピッチャーです。

夏の高校野球地区予選の時期でしたので、試合を見に行くことにしました。しかし試合観戦にはハードルが…。普段は車いすでの生活が中心です。球場の席につくまでには、階段を上らなくてはなりません。そこで球場の階段をイメージしながら、ホーム内の階段でトレーニングが始



まりました。孫を近くで見たい、野球をしている姿を応援したい!この想いがいちばんのモチベーションです。当日、楽しみな気持ちとトレーニングの成果もあり、階段をどんどん上ります。座席から一生懸命応援して、ストライクを取るたびに「やっつた〜!」と拍手をしながら喜びます。試合後お孫さんに「頑張ったな!」と声をかける姿が印象的でした。同居者より「あんな近くで孫が投げるところを見られて本当に嬉しかったです」と喜んでいただけました。



フィリピンの少女 アイラちゃんへの支援

チャイルド・フアンド・ジャパンの学資支援を通して、学校の先生を目指すフィリピンの少女アイラちゃんを応援しています。アイラちゃんは今年で10歳になりますが、学校の授業で良い成績を取ろうとがんばっています。家ではお母さんに本の読み方を教わっているそうです。バースデーカードやクリスマスカードのやり取りの中で、アイラちゃんは今がんばっていることや取り組んでいることを教えてくれます。

また、PPCでは学資支援を2007年から支援しており、15年の継続した支援に対しチャイルド・フアンド・ジャパンより感謝状をいただきました。



私たちも協力しています

令和4年度 コミュニティパートナー (順不同)

- 株式会社クオリティサポート・株式会社クレス・東京中央食品株式会社・AKIRA Design Works・そうしんホール青梅・株式会社サカエエネルギー・今井労務管理事務所・株式会社多摩電業・株式会社東郊建設・株式会社オガワ防災・医療法人 相明会・エムエスジー・株式会社西部住設・株式会社エムケーキクリーン・有限会社田中石油店・エイジライフ株式会社・リコージャパン株式会社・医療法人和風会・株式会社サン・ホワイト・株式会社クリエイティブナッツ・有限会社神建装・中村屋商店・株式会社たまエンドレス・株式会社フロンティア・八洲環境保全有限会社・株式会社エイビー・ロード・医療法人明法会 高山歯科・お菓子の栴屋・有限会社あつぷ印刷工房・株式会社ケアセレス・神田保険事務所・NPOチームサポート・株式会社三陽社・有限会社岡本建築設計・有限会社アイケアサービス青梅・株式会社協信インテリア・有限会社ニーズ・トヨタS&D

社会への支援

引き続き、皆さまからの
あたたかいご支援をよろ
しくお願いいたします。



こどもランチ



ひのでホームでは、地域の子どもたちや子育てファミリーを応援する目的で「こどもランチ」を開催しています。昨年は6月と10月に行い、自慢のランチボックスだけでなく、地域で販売しているキッチンカーにも出店していただき、とても好評でした。参加された方



ンケートからは「とてもおいしくて可しくて大満足でした！レシピを教えてくださいたいです！」「色々な制限があるにもかかわらず催してくださりありがとうございます。おかげさまでこどもたちと朝からワクワク気分です。嬉しい反響をいただきました。また、町内の学童利用のお子さんを対象にお菓子セットを寄付して喜んでいただきました。

ぶ時間を設け、お茶を楽しみながらも、生活の学びになる情報も提供する会へと成長しています。誰でも立ち寄れる気軽さをもちつつ、介護や医療の専門職がいる相談窓口としても機能しています。



認知症カフェは認知症の方やその介護者、地域に住むあらゆる人が自由に交流する場所です。ひのでホームのラウンジを使って開催しているANYYOカフェ。5月にはひのでホームの褥瘡対策委員会とのコラボ企画「スキンケア」について学

サンライズ すまいる



サンライズ大泉では、練馬区と連携協定を結び、地域住民の介護予防を目的に「サンライズすまいる」という名称で毎月活動しています。「心身軽やか笑顔で暮らす毎日」をテーマに掲げ、職員が専門知識を活かした講座を開いたり、地域で活動されている方を講師に招き太極拳や椅子ヨガ等、無理なく楽しく体を動かせるような内容で実施してきました。主に70〜80代の地域の方が参加されており、身体を動かすことに加え他者との交流の場となっています。以前サンライズ大泉に入所され



ていた方のご家族も参加されていて、ご縁が続いています。毎月知らせが届くのを楽しみにしてくださる常連さんも増えてきて、外に出るきっかけとなっています。

災害支援



毎年のように各地で起きる地震や、年々巨大化する台風による災害は甚大な被害をもたらしています。2022年8月に北陸地方を襲った大雨災害。PPCは石川県、富山県、新潟県に義援金をお送りいたしました。私たちができることは微々たることもかもしれませんが、可能な限り協力や支援をしていきたいと思えます。



パートナー紹介■
コミュニティパートナー

お菓子の栞屋

サンライズ鉄心坊やサンライズひのでだんちで、お茶菓子として季節の和菓子や、お誕生日会のケーキなどを届けていただいている、お菓子の栞屋様をご紹介します。



お菓子の栞屋

住所 ■ 東京都あきる野市五日市 836
TEL ■ 042-596-0039
URL ■ <http://www.masuya-kashi.com/>

● いつもおいしいお菓子をありがとうございます。五日市のお菓子屋さんと言えば「栞屋さん」というくらい地域になじんでいます。お店はいつごろからあるのですか？

あきる野市五日市で江戸時代からお菓子屋を始めました。創業当初はお饅頭や干菓子などを作っていました。明治大正期には水羊羹やどら焼き、練切りなどのお菓子類を作るようになって今も販売しています。

● 五日市の地域は「おやき」も有名です。よね。

お店を始めた江戸の頃に、この地域に移住してきた人たちにおやきの作り方を教えたのが広まっています。いろいろな方がお店を始め、現在もおやきを作るお店が残っています。

● 時代に合わせていろいろな種類を販売しているんですね。

戦前戦後はパン類も製造していました。戦後の混乱期が落ち着いてしばらくすると、お祝い事が急増して、たくさんのお饅頭や餅菓子を作ってきました。昭和50年代に



は「五日市にも銀座のお菓子を」と、不二家のチェーン店を併設しケーキ類を手掛けるようになりました。

平成に入り、観光土産の需要が徐々に増え始めました。五日市の名物土産となるように、地域の食材を使うことを心掛けました。卵や青紫蘇の実、野良坊菜（西多摩地域で栽培されている野菜）などを使って

パートナー紹介■
アクティブジュニアパートナー

大西ジュニア バレーボールクラブ

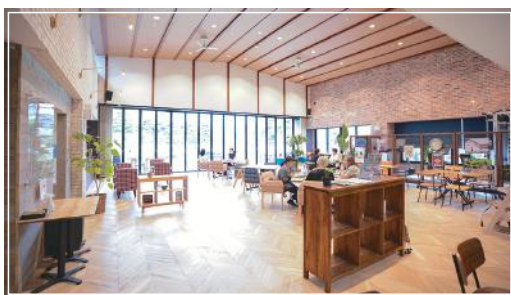
大西ジュニアバレーボールクラブは、練馬区で活躍している小学生のバレーボールチームです。毎年チーム力を高めるための合宿を行いました。コロナ禍により合宿の開催自体が難しかった昨年、サンライズ・サーカスのレンタルスペースを利用して合宿しました。

「貸切になるので、チームのメンバー、監督、保護者の身内で利用することができて、コロナの不安なく

お菓子作りをしてみました。● こだわりやこれからのチャレンジなどをお聞かせください。

お菓子は可能な限りできたてをお届けしています。最近、自社農園を始めました。地域にほとんどないレモンやオレンジ、実山椒など柑橘類の栽培を始めました。こだわって育てていますのでこれからお菓子に使えれば、と思っています。畑の冬の寒さには苦慮していますけどね…(笑)。

安全に合宿を行うことができました。チームメンバーの良い思い出になるとともにチームの結束力を強めることができました。来年も利用したいと思えます。と代表の大柳さんよりお声をいただいています。活動の拠点としてご利用いただきながら、サンライズ・サーカスの活用方法を広めていただいています。



令和4年度 活動報告

4月	● お花見	
5月	● 母の日プレゼント	ひのでG
	● ANIYOカフェ	ひのでG
6月	● 父の日プレゼント	ひのでG
	● こどもランチ	ひのでG
	● ファミリーパートナー交流会	ひのでG
	● 総代会	
7月	● 野球観戦	ひのでG
	● ANIYOカフェ	ひのでG
	● サンライズすまいる	練馬G
	● パラ風呂	ひのでG
	● ニジマス釣り	ひのでG
8月	● Peace発送	

	● 職員モチベーションアップ(コロナ支援)	
	● 大雨義援金(3県:石川県福井県新潟県)	
9月	● 敬老のお祝会	全事業所
10月	● 慰霊祭	
	● 入居者秋まつり	ひのでG
	● 大泉西小学童ハロウィン	練馬G
	● サンライズすまいる	練馬G
	● 理事会	
11月	● 産業祭	ひのでG
	● 赤い羽根共同募金	
	● ANIYOカフェ	ひのでG
	● サンライズすまいる	練馬G
12月	● 宝光保育園お遊戯会	ひのでG
	● サンライズすまいる	練馬G
	● 自己満足コンテスト	

1月	● サークスイベント	練馬G
	● 職員モチベーションアップ(コロナ支援)	
	● 正月しつらえ	全事業所
	● おさかな解体ショー	ひのでG
2月	● サンライズすまいる	練馬G
	● 理事会	
3月	● お花見	ひのでG
	● もちつき	ひのでG
	● ANIYOカフェ	ひのでG

毎月の支援内容

- 🌸 誕生会への支援(毎月)
- 🌸 行事活動費への支援(必要時)
- 🌸 生活の潤い部分への支援(必要時)
- 🌸 フィリピンの少女への学資支援(毎月)

令和4年度 会計報告 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで) (単位:円)

項目	計画	実績
収入の部		
年会費		
ファミリーパートナー	1,324,800	1,335,600
フレンドパートナー	487,000	429,000
コミュニティパートナー	340,000	295,000
雑収入	6	127,068
収入計①	2,151,806	2,186,668

項目	計画	実績
今年度収支差額③=(①-②)	59,506	130,336
前年度繰越金④	1,178,284	1,178,284
次年度繰越金③+④	1,237,790	1,308,620

項目	計画	実績
支出の部		
芳		
ひのでホーム	663,000	748,151
サンライズ大泉	292,800	351,720
ひので理想郷の園	65,000	71,418
ひのでだんち	11,500	11,530
サンライズ鉄心坊	17,500	21,890
サンライズむつみ橋・サンライズ小川	16,500	11,703
社会への貢献		
日の出グループ	159,000	180,831
練馬グループ	75,000	31,133
その他	70,000	30,000
学資支援(チャイルドファンドジャパン)	48,000	48,000
事務費	674,000	549,956
支出計②	2,092,300	2,056,332

令和5年度 予算 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで) (単位:円)

項目	金額	根拠
収入の部		
会費		
ファミリーパートナー	1,360,800	令和4年度実績をもとに算出
フレンドパートナー	420,000	
コミュニティパートナー	310,000	
雑収入	6	
収入計①	2,090,806	

項目	金額
今年度収支差額③=(①-②)	11,806
前年度繰越金④	1,308,620
次年度繰越金③+④	1,320,426

項目	金額	根拠
支出の部		
サンライズ事業支援		
ひのでホーム	695,000	事業計画による
サンライズ大泉	300,000	
ひので理想郷の園	60,000	
サンライズひのでだんち	14,000	
サンライズ鉄心坊	14,000	
サンライズむつみ橋・小川	15,000	
社会への貢献		
ひのでグループ	130,000	
練馬グループ	90,000	
災害等への支援	30,000	
学資支援	48,000	
事務費	683,000	
支出計②	2,079,000	

パートナーご継続のお願い

会員の有効期間は入会された日からその年の年度末までとなっております。パートナーの皆様からのご支援のおかげでたくさんの人の生活の一助となっております。皆様からの変わらぬあたたかいご支援をよろしくお願い申し上げます。

お振込口座

金融機関 ■ ゆうちょ銀行
支店 ■ 〇一九(019)
口座 ■ 当座
記号 ■ 00100
番号 ■ 595090

サンライズ後援会**Peaceful Partners Community**

ピースフル・パートナーズ・コミュニティ

会長: 高橋博伸

会計: 林 洋之・山崎幸雄

監事: 神田 隆・小川浩一

理事: 沢辺幸枝・酒井道昭・古谷精吾・
和田 宏・岡橋生幸総代人: 明石真弓・木住野桃子・嶋田和夫・
木村時雄・牧野幹司・吉川麻美・
三宅 真・坂下雅世**各種お問合せ先 PPC事務局(ひのでホーム内)**

窓口対応時間 ■ 平日9:00~18:00

TEL ■ 042-597-2021

e-mail ■ info@h-sunrise.com

所在 ■ 〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井3076

FAX ■ 042-597-1973

HP ■ <https://www.h-sunrise.com/ppc/>